

あなたが写っていたらご連絡ください。
写真を差し上げます。〈広報広聴課 ☎22-8112〉

市立敦賀病院の看護師に千羽鶴を渡す天野会長



鶴に思いを込め

2月9日 敦賀国際交流ネットワーク千羽鶴寄贈

市民団体「敦賀国際交流ネットワーク」が、市立敦賀病院と国立病院機構福井病院に、千羽鶴を贈りました。千羽鶴は、同ネットワークが昨年開いたイベントで、来場者ら約700人の手で製作されました。この日、敦賀病院を訪れた同ネットワークの天野寿美恵会長は「この鶴を見て入院している患者さんが元気になってほしい。また、外国人にとっても重要な施設である病院から、多文化共生の輪が広がってほしい」と話し、千羽鶴を渡しました。

大人による田植え踊り



野坂は今年も豊作！

2月21日 野坂だのせ祭り

室町時代から伝わるとされる伝統行事「野坂だのせ祭り」(県指定無形民俗文化財)が、野坂公民館で行われました。地区の子ども、大人が音頭に合わせて「だ～のせ～のせ～のや～」の合いの手を入れながら、田打ち、田植え踊りを威勢良く舞い、五穀豊穡を祈願しました。1つの踊りが終わるたび、踊り手に他の数人が加わって、来賓や厄年の人、踊り手自身を胴上げ。たくさんの方が集まった会場は、大いに盛り上がりしていました。

地区の大人と数珠を引っ張り合う子どもたち



今年も豊漁間違いなし！

2月1日 でんがらがん

沓の常福寺で、江戸時代から伝わる伝統行事「でんがらがん」が行われました。地元では子どもたちのことを「坊ら」と呼ぶことから、数珠の引き合いに子どもたちが勝つと魚の「ボラ」がよく獲れ、豊漁になると言われています。まず順番に数珠回しを行った後、常宮小児童と大人たちの数珠の引き合いになりました。互いに一生懸命引き合った末、今年も子どもたちに軍配が上がり、豊漁と占われました。

市スポーツ優秀選手の表彰を受ける寺崎さん(手前)と谷本君



さらなる飛躍へ

2月18日 敦賀市スポーツ優秀選手、敦賀市体育協会体育功労者・優秀選手等表彰式

平成21年度の敦賀市スポーツ優秀選手、敦賀市体育協会体育功労者・優秀選手等の表彰式がプラザ萬象で行われ、96人・40団体が表彰を受けました。市スポーツ優秀選手には、世界シニアバドミントン選手権で優勝した寺崎由雄さんと、全国高校選抜自転車競技大会で準優勝した谷本健太君(春江工業・松陵出身)の2人が選ばれ、下野教育長から表彰を受けました。

日本原電(株)敦賀発電所1号機 運転延長を了承



● 敦賀発電所1号機

- ▶ 運転開始
昭和45年3月14日
- ▶ 原子炉型式
沸とう水型軽水炉(BWR)
- ▶ 電気出力
35万7,000kW

運転開始後40年となる「日本原子力発電(株)敦賀発電所1号機」(敦賀市明神町)について、市は、県とともに、運転延長を了承しました。

市では、これまでの国の厳格な審査で安全性が確認されていることや、地域経済の活性化への期待、事業者による市民への理解活動が進んでいることなど、1号機を取り巻く状況を総合的に考慮。また、市議会での議論や原子力発電所懇談会(※)の意見を踏まえ、最終的に「安全が確保されるならば、運転延長に支障はない」との判断に至りました。



森本社長に運転延長の了承を伝える河瀬市長

考えを伝えました。あわせて、管理運営を安全第一に着実にを行うことや技術者の人材育成、市民への理解活動の促進、エネルギー研究開発拠点化計画への協力などを、引き続き行うよう求めました。

市では今後、市民の「安全・安心」を最優先に、県とともに、原子力事業者の安全確保の取り組みを確認し、適切に対応していきます。

※原子力発電所懇談会

市民の各種代表者で構成。事業者の安全対策・防災対策など諸問題について意見をいただき、原子力行政に反映しています。

市立敦賀病院 経営改善へ向け 給食業務を委託

市立敦賀病院では、中期経営計画に基づき、経費の削減および患者サービスの向上を目指すため、これまで直営で行っていた給食業務を委託します。

市民の皆さんのご理解をお願いします。



▼ 委託開始日 4月1日(木)

▼ 委託業者 日清医療食品株式会社 近畿支店

▼ 委託業務 給食業務(給食材料関係を含む)

★ 期待される効果

① 年間3千万円程度の経費削減

② 患者サービスの向上
(選食の充実、嚥下食・祝膳の実施など)

③ 当院管理栄養士による栄養指導の充実

市立敦賀病院では、引き続き「信頼され、温もりのある医療」を目指して取り組んでいきます。

※嚥下食

飲み込みにくくなったり、むせたりする人のための食事。ゼリー食など。